

基本情報調査(サンプル)

※サンプルのため架空の苗字や地名です。

平成21年3月3日

〇〇〇〇様

調査苗字	沢田氏
先祖調査地	福井県丹生郡越前町山辺
先祖の職業	農業
先祖の家紋	丸に根笹紋
先祖の宗旨	浄土真宗

1 同姓分布(2004年・05年度の電話帳データより)

沢田氏の全国順位と軒数 188位・23537軒

沢田氏は南関東・東海・北陸・関西地方に多い苗字です。
特に、東京・埼玉・愛知・大阪など各地方の大都市圏に集中しています。

北海道にも多くありますが、北陸地方からの移住と考えられます。

第1位	北海道	2592軒
第2位	愛知県	2497軒
第3位	大阪府	1650軒

沢田氏の福井県順位と軒数 130位・276軒

福井県全体に広く分布しています。

複数の系統が考えられます。

第1位	大野市	49軒
第2位	鯖江市	35軒
第3位	福江市	34軒

沢田氏の越前町順位と軒数 ランク外・29軒

越前町山辺 周辺の沢田氏

沢田氏が5軒以上集住する地域を取り上げます。

越前町山辺	8軒
越前町野田	7軒

4 苗字(名字)の由来

戦国・江戸時代より苗字(名字)が変わっていないと仮定し、いくつかの可能性を紹介します。

(主な出自)

- ① 伊勢神宮の祢宜家荒木田氏流
- ② 清和源氏石川氏流 大阪市東淀川区の発祥
福島県石川郡沢田村の発祥
- ③ 京都賀茂神社の祢宜家流
- ④ 愛知県三河の清和源氏吉良氏流
- ⑤ 愛知県三河の伴氏流
- ⑥ 静岡県遠江の佐野郡沢田村の発祥
- ⑦ 大江氏流 武蔵国豊島郡駒込村の山王社神主
- ⑧ 佐渡の本間氏流
- ⑨ 宇多源氏佐々木氏流

〇〇〇〇様の先祖から伝わる「先祖は近江の浅井家に仕えていたが、織田信長に敗れ、越前山辺村へ落ち延びた」という伝承に従えば、宇多源氏佐々木氏流の可能性が高いと思われます。また、沢田氏の軒数分布状況から戦国期には山辺村に居住していたと推測できます。

『尊卑分脈』によれば、佐々木太郎定綱の子定高が沢田源右衛門尉を名乗っています。

佐々木太郎定綱 — 定高(沢田源右衛門尉) — 太郎定時

└ 右衛門尉定清 -----

(参考系図史料)

『尊卑分脈』 国史大系

『寛政重修諸家譜』 続群書類従完成会

『姓氏家系大辞典』 角川書店

加賀前田藩士にも沢田氏があり、加賀藩士史料も参考になります。

(沢田氏関係の図書)

管見の限り、該当する図書資料はありませんでした。

5 出身地調査での参考文献

必須の参考図書資料と施設を紹介します。

『織田町史』織田町史編集委員会 1971

『織田町史 史料編 上・中・下』織田町史編集委員会

『丹生郡誌』福井県丹生郡教育会

『越前町織田史 古代中世編』越前町教育委員会 2006

『丹生郡人物誌・丹生郡誌』山田秋甫／著

越前町織田図書館

越前町織田 1 5 3 - 1 - 8 TEL.0778(36)2288

6 先祖調査やルーツ探検のポイント

沢田氏の場合は調査地が福井県であり、江戸時代の職業が農業、また宗旨が浄土真宗であることから以下の可能性も想定されます。

- ・ 墓石調査が不可能
- ・ 沢田氏は明治の新姓である

以下のポイントで調査する必要があります。

① 本家分家や周辺の同姓調査

近隣の沢田氏を訪問し伝承や家蔵史料を確認してください。

沢田氏の場合、この調査が重要になります。

紹介者が無い場合は、先方に不信感や不安感を与えないように必ず礼儀を尽くして訪問調査を行ってください。

② 墓地の調査

多くは期待できない地域ですが、必ず確認してください。

墓石を調査する時は許可を取りましょう。

③ 寺や神社の調査

寺院への訪問は檀家の紹介があれば助かります。協力者をみつけましょう。

しかし、当地域の真宗寺院は古い寺過去帳を保存していない場合